

社会福祉法人 育和会

『地域と共に育む』

“味わいのある地域のよさを生かすことは、園の味わいも深く育まれる”

久万高原町は少子高齢化がゆるやかに進む中、子どもたちが集う園では、地域と一緒にになってやさしく繋がる子育て支援を行っています。

これからの季節「今日は誰に会えるかな?」「○○を探しに行きます」と、子どもたちは、心を弾ませながら園外保育へ向かいます。そして、園を1歩出るとそこは出会いの場であり学習の場です。園外保育では、自然界の美しさや不思議に気づく経験や友だちと歩調を合わせながら対話する協同性、また人々の暮らしを見聞きする社会体験を育み、子ども一人一人の発達に良い効果を得られます。

地域とやさしく繋がることは、様々な世代と時を過ごす心地よさや見守られている安心感を味わうことができます。そして、幼少期に園で過ごした思い出は、ふるさとの記憶として、一生のあいだ残ることでしょう。

これからも地域と共に子どもたちの心のふるさとがここにあることを願って。

(幼保連携型認定こども園

久万こども園 副園長 大堀 純子)



『たっぷりの愛情で・・・』

4月当初は、新しい部屋や先生に緊張している様子が見られていた子どもたち。今までの環境と違うことに不安や戸惑う姿が見られていました。多くの時間を過ごす保育園なので子どもが安心して過ごせるように愛着関係を築き、この人なら甘えてもいい！保育園って楽しいな！と思ってもらえるようにたっぷりの愛情で迎えてあげたいと思います。今では泣き声も日に日に小さくなり、大きな笑い声と笑顔で、園内がとってもにぎやかです。これからも子どもたちの笑顔がたくさん見られるような保育を心がけていきたいです。



『保育園って楽しいね』

(企業主導型小規模保育園 おひさま保育園 主任保育士 鈴木 奈帆)

久万こども園 (幼保連携型認定こども園)

『寄り添う保育』

4月当初、新しい園生活をスタートさせる新入園児さんや、環境や保育教諭が変わったことで、不安や戸惑いを感じながら登園されるお子さんもいました。きっと保護者の皆さんも、一緒に過ごしてきたお子さんと離れるのが初めてという寂しさもあり、ご心配だったと思います。子どもたちは周囲の大人たちの表情や態度、感情までも敏感に受け止めています。私達保育教諭は、子どもたちが初めて出会う、家族以外の大人として心地よい関係を築き、温かい表情や言葉掛けを心掛け、安心できる保育を行っています。そして、今年度は、保護者の方との対話をより大切にしたいという思いから、4月に個別懇談を全員行いました。毎日の送迎時には、お子さんの様子や成長した姿を丁寧にお伝えしています。対話を通して、それぞれの思いに寄り添った保育を行っていききたいと思います。



『絵本読んであげるね』



『先生の抱っこで安心して眠っています』



『今日の様子や出来事を伝えています』

(保育教諭 松下 昭子)

NIKO NIKO 館 (児童館)

『おかしやさん』

毎週木曜日はおかしやさんの日。おかしやさんは平成10年4月からスタートし、今年で23年目を迎えました。親子2世代にわたり利用してくださる方の姿もあり、いつの時代も子どもたちにとって人気ナンバーワンのお楽しみです。昨年度より、新型コロナウイルス感染予防対策を継続しながら実施しています。現在、一般来館の方はテイクアウトのみの利用とさせていただきます。



『いろいろな種類の駄菓子』



『おれいしようかな』

いただいております。ひだまりの部屋の入口にてまず手指を消毒します。必ずマスク着用のうえ、一度に5人ずつ入室し、ソーシャルディスタンスを保ちながらお買い物をお楽しみください。

(児童厚生員 渡部 梨香)

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

『あそびの TAKE OUT』

NIKO NIKO 館で毎月違ったテーマで制作あそびが楽しめるクラフトコーナー。現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お持ち帰り専用の「あそびの TAKE OUT」として形を変え実施しています。作ったもので遊べる手作りおもちゃ以外にも、縫物やおやつレシピもあります。新作が順次登場するので一度利用された方もチェックしてみてくださいね。



『あそびのテイクアウト』



『エコバック完成』

【5月の活動日】

1日(土)	クラフト
6日(木)	おかしやさん
8日(土)	こっこんコットン
12日(水)	パワーキッズ フラダンス
13日(木)	おかしやさん
15日(土)	Cook ドウドウル
19日(水)	笛ヶ滝 day
20日(木)	おかしやさん
22日(土)	クラフト
26日(水)	笛ヶ滝 day フラダンス
27日(木)	おかしやさん
29日(土)	クラフト

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

『新入生14名を迎え、令和3年度NIKO NIKOクラブがスタートしました。』

NIKO NIKO クラブを利用している子どもたちは、学校が終わると直接NIKO NIKO 館に登館します。まずはタイムカードを押して、検温をします。手を洗ったら、おやつを食べて休憩タイム。友達とおしゃべりしながらほっと一息つきます。おやつ後は宿題に取り組みます。



『ダイナミックな砂遊び』

宿題が終わったら自由時間の始まり！外で元気に遊ぶボールで運動遊び、草花を使ってままごと。室内でボードゲームやカードゲーム、人形あそび、工作。「さあ、今日は何してあそぼうかな？」



『みんなでボードゲーム』



『学習タイム』

(放課後児童支援員 渡部 梨香)

Happy House

『親子ふれあい広場』

毎週木曜日は、親子ふれあい広場。

ゆったり家庭的な空間で、自由な時間を過ごすいつものHappy Houseとは一味違い、その日のテーマで親子のふれあい遊びを楽しみます。

◆第2・4木曜日は、ミニふれあい広場。

ふれあい広場では、その日のテーマに合わせて、みんなと一緒に音楽に合わせて踊ったり、わらべうた遊びをしたり、集団遊びを中心に親子のスキンシップを通して、様々な体験をします。

◆第1・3木曜日は、ふれあい制作。

開館時間内ならいつでも制作遊びを楽しむことができます。季節に合わせた制作や手作りおもちゃなど、オリジナル作品を作ります。

このように、親子ふれあい広場では、集団の中でお友達や周りの人と関わりを通して、発達に応じた体験活動を行うことで、情操を豊かに育む楽しい時間になってほしいと願っています。お子さんにとっては初めての社会デビュー。一緒に思いっきり遊びを楽しみましょう！



『読み聞かせ』



『ママと一緒に制作』

(センター長 山内 はづき)

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『子育て講座 「子育て・子育て・親育ち」
聖カタリナ大学 山本万喜雄先生』

3月の「Happy カフェ」は、山本万喜雄先生をお招きして子育て講座を開催しました。やさしく語りかけるような講座でした。用意していただいた資料「マッキーの子育て賛歌」の中から、「子育て・子育て・親育ち」について参加者の心に響いたメッセージを紹介します。

「まずは子育て。育つのは子ども自身であるということ。育ちというのは巣立つことにつながっている。子育てとは、子どもの育つ道筋に沿って念入りに配慮していくこと。子どもの育つみちすじとは、転びながら、転びながら転ばなくなる、こぼしながら、こぼしながらこぼさなくなることを意味する。大人がやらなければいけないことは、子どもが転んでもいい環境をつくること。こうした面倒な子育てを通して、親が親になる。」

(子育てサポーター 今井 久美子) 子どもの遊びを見守って



やさしく語りかけるように



【5月の活動日 ■ 相談日】

6日(木)	
7日(金)	
11日(火)	Happy カフェ
13日(木)	
14日(金)	
18日(火)	Happy カフェ
20日(木)	
21日(金)	
25日(火)	
27日(木)	Happyカフェ・ふれあいコロポ
28日(金)	



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター 					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

31



『苦手なものは？』



山内 はづき

リンゴの皮が苦手です。皮を噛んだ時の触感が、身震いするくらい嫌いで苦手なもののひとつです。うさぎのリンゴは、そのままでは食べれないので、きれいに皮をむいてから食べてます。



八塚 美紀子

毎日コツコツ続けて行うことが苦手です。日記を書き始めても三日坊主で終わってしまうことが…。夏休みの宿題も、あわててバタバタとやりました。子どもたちには、こうならないでほしいなあ。



西田 紀子

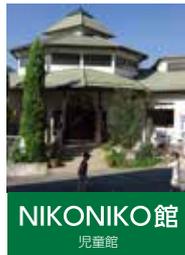
ずばり、暑さです。これからの時期暑くなってくると虫が多くなってくるし、物の匂いが気になります。汗をかくのも苦手です。寒さには強いのですが…。



久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



おひさま保育園
企業主尊型保育園
〒790-0012
愛媛県松山市湊町
8丁目120-1
TEL:089-943-2120
FAX:089-943-2135
ohisama_hoikuen@ja-e-chuo.or.jp

